

イベント紹介

夏だ！「竹で作る水鉄砲」

今年もまた暑～い夏がやって来ますね。そんな夏にはやっぱり水遊び！ということで今回はイベント「竹で作る水鉄砲」を紹介致します。ぐんまこどもの国では水鉄砲の材料に本物の竹を使用しています。のこぎりなどの工具を使って竹をパーツごとに作り、組み合わせます。自分で作った水鉄砲で遊ぶのは楽しさも一味違います！ぜひ参加してみてください。

●パーツその①：筒（シリンダー）

1. 竹の根元近くの節の上部を切る
2. 放水口となる先端の節の真ん中にキリで穴を空ける

●パーツその②：押し棒（ピストン）

1. カットサイズはシリンダーより10cm程長めに切ります。ピストンの先端になる部分は節の上から切ります。
2. ピストンの先端の節の下に十字の穴を空ける。
3. 空けた穴に細い竹を差し込み、キッチンペーパーをシリンダーの内径よりも若干太くなるまで巻く。その上から輪ゴムできつく抑える。

担当 佐藤

※水遊びをしますので濡れる場合がございます
※参加には保護者の付き添いが必要です
※日程等の詳細はイベントポスターをご覧ください



今回は「金山の植物」。参加者20名、スタッフ3名の計23名、公園内で見られる山野草を観察しながら食べられる山野草の勉強会をしました。まず臨時駐車場でイヌザンショウやシヤリンバイの違いなどの説明を受けました。その後、園内でドクダミ・ミゾソバ・シモツケ・ハルジオンを観察したり、ドクダミやクサギ、クワなどの食べられる植物の食べやすい部位や食べ方、ハルジオンとヒメジョオンの違いなどの説明を受けたりしました。その後、別の場所です講師の方が取っていたクズ等を天ぷらにして試食したところ、ほくほくして美味い！と好評で「今度は自分でもやってみよう」といった声も聞かれました。その後、ふれあい工房に移動し、翼のある種子「翼果」について実験用キットを使いながら飛び方などを学びました。

※記事を読んで、野草を食べた結果については自己責任でお願い致します。
担当 金子



金山歴史山歩〜金山の植物〜

里山コラムVol.27
ぐんまこどもの国のトンボの大群ーウスバキトンボー

これから夏にかけて、ぐんまこどもの国の芝生広場ではトンボの大群が見られるようになります。この大群を作るのはウスバキトンボというトンボです。実はこのウスバキトンボは他のトンボとは違って長い距離を移動しながら渡りをする昆虫です。

【ウスバキトンボの生態】

- ・卵～成虫になるまで約1ヶ月（オニヤンマなどは5年かかる）
- ・ぐんまこどもの国では7～8月頃大群で見られる
- ・日本では殆ど冬越しが出来ず、寒さで死んでしまう
- ・風を受けて東南アジアや中国大陸からやって来る
- ・毎年見られるトンボは南方から世代交代をしながらやって来る



こういった冬越し出来ず、卵も幼虫も成虫も死んでしまう行動を「無効分散」や「死滅回遊」といいます。この死滅回遊をするウスバキトンボ、1年毎で見ると「何と意味のないことを」と思うかもしれませんが、長い目で見て地球温暖化などで地球全体が暖かくなれば、一気に生息範囲が広げられる可能性がある昆虫の1種でもあります。このように今現在に生きる全ての生き物が長い歴史の中で培ってきた生存戦略があり、こういった知識も自然観察をする中の醍醐味の1つになります。

担当 羽賀

28日(土) 竹で作る水鉄砲

29日(日) 自然と遊ぼう ナイトハイク

7月下旬～8月上旬予定

カブトムシ配布

7月下旬～8月中旬予定

スズムシ配布

- 6月30日(土) 7月8日(日) 七夕に願いを書こう
- 7日(土) ささぶね流し
- 8日(日) 稲作体験
- 11日(水) 自然観察会
- 14日(土) 紙ヒコキ教室
- 16日(月) 草木染
- 22日(日) 森の小さな動物たち
- 24日(火) ぐんまこどもの国 スタンプラリー開始

7月イベント情報

編集後記
担当：白濱

梅雨も明け、いよいよ夏本番がやって来ますね。群馬の夏は暑いですが、夏は虫捕りや水遊びなど楽しいことが沢山出来るシーズンです。ぐんまこどもの国のじゃぶじゃぶ池での水遊びや虫自然ふれあいゾーンでの虫捕りなど楽しんでみてください！